



福祉の仕事を知るための

第2回 福祉サービス見学バスツアー

一宮市障害者自立支援協議会生活支援部会

5月26日(木)第2回「福祉の仕事を知るための福祉サービス見学バスツアー」行いました。

福祉サービスを利用している人たちや、福祉の現場で働く人たちから、その魅力を伝えてもらい、参加者に「自分も何かやってみたい」と思えるきっかけを作りたいとの想いで昨年から実施しているバスツアーです。

今回の参加者は22名、生活支援部会のスタッフ7名、総勢29名のツアーとなりました。



1. 身体障害者療護施設あすか・地域活動支援センターつぐみ



オシャレな作りの、障がいのある人たちが生活する施設です。

施設長の堀さんが、ていねいに施設の概要を説明してくれました。

身体にも知的にも、最重度の障がいのある人たちの暮らしを、スタッフの方たちが工夫して支えている様子がよくわかりました。

つぐみさんは、自分たちに障がいがありながらも、人の暮らしを支えることを仕事にしていました。他人から「ありがとう」と言ってもらえる仕事です。

自然に笑顔になれる仕事は魅力的ですね。

2. たんぼぼ温泉デイサービス

上にも横にもとにかく広い！！体育館なみ！

温泉施設、リハビリ用プール、パチンコ、カジノ、カラオケルーム…。パン作りや絵画教室、パソコン教室もある。1日ではこなさきれないメニュー。

高齢者の施設ですが、障害福祉サービスの生活介護事業も併設しています。月曜日から金曜日までは他の事業所で仕事をして、土曜日だけ余暇を楽しむなんてことも可能なそうです。

スタッフの人たちがとにかく元気で明るい！！



3. 昼食はバイキング

たんぼぼ温泉デイサービスで昼食もいただきちゃいました。

欲張って全品とってしまったら、トレーに乗り切らない…。ご飯と味噌汁はスタッフさんが笑顔で運んでくれました。面目ない。

味も品数もサービスもその辺のレストラン以上で、すごいお得気分！

でも毎日このペースで食べていたら、メタボまっしぐらです！！





4. NPO法人MOVE (発達支援部YY)

NPO法人MOVEさんで行っている福祉サービス全般のお話を伺いました。普段は見ることのできない児童デイサービスの様子もいねいに説明してくださり、MOVEさんの、子どもたちやこの地域への想いが参加者全員に伝わり、何か暖かい気持ちになりました。感謝です。
ここに来られる子どもたちは、必ず成長することがわかりました。
スタッフの皆さん準備ありがとうございました。

5. 生活介護事業所だいち

去年オープンしたばかりのコスモス福祉会の事業所です。
広々としたスペースで、その人その人にあった仕事を提供しています。
管理者の野田さんのお話は、固いと思われがちな福祉サービス事業所のイメージをふっとばしてくれました。お酒が入るともっとすごいとか！！



6. その他

最後のまとめの時間に、榎の木園の移動コーヒー販売が来てくれました。依頼があれば、1杯150円で、どこまでもコーヒーを届けてくれるんだそうです。手作りのコースターとクッキー付きです。こんな仕事の方法もあるんですね。移動販売のアピールしてくれた女性が、感極まって泣き出しちゃったときには、参加者も思わずうると...。



15時半無事終了。
バスを降りた後も話は尽きず、いつまでも立ち話が続きました。
私たちも、もっともっと話がしたいと思っています。

参加者の声

「一宮市の障害福祉について全く知識がなかったので、大変勉強になりました。」
「こういった機会がなければ中の様子は知ることができませんでした。皆さんの笑顔が印象的でした。」
「1日では時間が足りないと感じました。」
「最近ヘルパーの資格をとったのですが、障害福祉は難しいと言われていました。今日の見学でやってみたいと思いました。」
「私も社会に貢献していきたいと思っています。その扉を今日1つ開けたという気持ちになりました。」



ツアーに参加していただいた皆さん、ご協力ありがとうございました。